

平成24年教育委員会 第3回定例会

- 日 時 平成24年3月29日(木) 13時30分
- 場 所 教育委員会庁舎3階 教育委員室
- 出席委員 高木委員長、北嶋委員、末永委員、遠藤委員、上林教育長
- 欠席委員 なし
- 事務局 教育部長、教育部参事、教育部副参事、指導室長、指導室主幹、総務管理課長、学校教育課長、総務管理課総務係長
- 傍聴人 なし
- 開 会 13時30分 (休憩14時55分～15時) 閉 会 15時25分

報 告 第1号 平成23年度小樽市小中学校卒業式の状況について

・事務局説明

平成23年度小樽市小中学校卒業式の状況について報告を行う。

国歌斉唱の状況について、卒業式が行われた41校中、一部の児童が着席していた小学校1校を除く小中学校40校で全ての児童生徒が起立して斉唱したこと、歌唱の状況について、しっかり歌唱した、又は、概ねしっかり歌唱した学校は27校であり、昨年度よりも改善傾向が観察されたこと、課題がある学校については引続き指導を行い、来る入学式においては全校の児童生徒及び教職員が起立してしっかり歌唱できるよう取組んでいきたい旨説明する。

・委員意見・質問

各委員から、それぞれが出席した卒業式の様子が報告され、卒業式は学校の儀式であり、実施形態をフロアからステージへ、また、国歌をしっかり歌唱できるよう指導していかねければならないとの意見が一致した。

・全委員が了承した。

報 告 第2号 小中学校の学校再編について

・事務局説明

2月23日招集の教育委員会第2回定例会以降に実施した統合協議会等についての報告を行う。

①3月22日に「第8回 量徳小学校・潮見台小学校・若竹小学校統合協議会」を、②3月23日に「第7回 花園小学校・量徳小学校統合協議会」を開催したことを報告し、そこでの議事内容について説明する。また、3月12日に平成24年小樽市議会第1回定例会学校適正配置等調査特別委員会が開催されたことと、そこでの質疑概要を説明する。

・委員意見・質問

- ① 学校適正配置等調査特別委員会に付託された陳情「小樽市立塩谷小学校及び塩谷中学校の存続方について」に関し、今後の学校再編の進め方について、陳情に個々に対応していくのか、又は、小樽市全体として対応していくのか、市の財政的な負担に言及していかないと再編が進まないのではないかとの意見

- ② 今後の論議が総論賛成・各論反対とならないように、適正化基本計画策定時の「望ましい学校規模の在り方」、「地区を単位とした検討・協議」、「将来を見ずえた学校の老朽・耐震整備への対応」という3つの観点に戻って考えていかなければならないとの意見

・事務局

- ① 小樽市の財政力からすれば小中41校を維持できないということを、今後具体的な数字で示していきたい。また、財政論だけではなく、学校の適正な規模という視点も重要であり、1学年1クラスから複数のクラスになって何が変わるのか、学校がどう活性化していくのかということアピールしていかなければならない。

・全委員が了承した。

その他

小樽市議会第1回定例会について

平成24年小樽市議会第1回定例会について、本会議及び各委員会等での主な質疑について説明し、予算特別委員会では教育行政執行方針について、教員の指導力不足について、新共同調理場建設について等の質問があったこと、総務常任委員会では新プール建設について、学校給食費について、学力学習状況調査について等の質問があったことを報告する。

寄付採納について

奨学生のために役立ててほしいと5万円の寄付が、また、新入学児童へのお祝いと交通安全の願いをこめて、交通安全標語入りの袋に入っている自由帳950冊、13万円相当の寄贈があったことを報告する。

(非公開で審議)

(事務局から、追加して審議してもらいたい案件がある旨の申し出があり、委員長の了解を得る。追加案件の議案第1号は会議規則第18条第1項第2号の規定により、報告第3号は同規則同条同項第5号により非公開とし、議事録については結果のみを記載する旨の発議があり、全委員一致により可決する。)

議案 第1号 学校職員の訓戒について

会計検査院が実施した会計実地検査及び北海道教育委員会が実施した「教職員給与費の適正執行等に関する調査」の結果、平成23年度末退職予定学校職員（再任用職員及び期限付職員を含む。）のうち、非違行為等が確認された職員に対して訓戒措置を行うことについて説明し、全委員一致により決定した。

報告 第3号 報告第1号に関わって

報告第1号「平成23年度小樽市小中学校卒業式の状況について」に関わって、各卒業式における個別的・具体的事案について報告を行い、全委員が了承した。

(非公開の審議を終了)